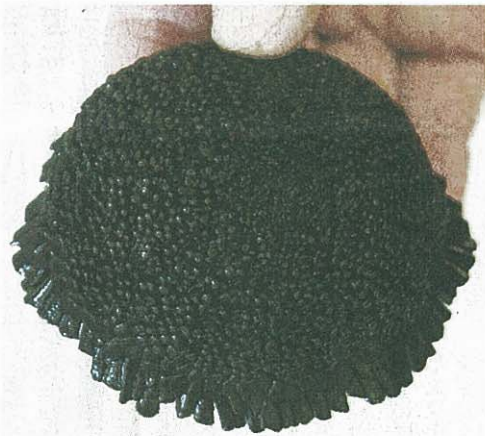


# 奇妙な形のジンガサウニ 白浜で捕獲



奇妙な形をしたジンガサウニ

南方系で非常に珍しく、奇妙な形をしたジンガサウニ2匹が、白浜町沿岸で生きのまま見つかった。上富田町の男性(66)が、1匹を捕獲して京都大学瀬戸臨海実験所の久保田信准教授(56)に届けた。分布北限海域となる白浜町での確認はこれまで2匹あった。

今月10日、男性が岩の間に挟まるように潜んでいるのを見つけた。珍しいと思うって大きな個体を持ち帰った。長径6センチ、短径5・5センチ、高さ2・8センチ。

久保田准教授は「今後も海水温が高くなってくると発見することが多くなってくるだろう」と話している。

ジンガサウニ 名前が示すように陣がさ状をした独特の形をしている。薩南諸島や伊豆諸島南部以南、インド洋、西太平洋の浅海域に分布する。紀伊半島南部や九州南端からもまれに見つかる。長径は5センチほどになる。